

小宮山洋子議員の調査結果

平成23年9月3日

PatriotsOfJapan

小宮山洋子議員に関する調査に関しては、下記のとおりであるので報告する

記

1 企業団体献金に関する矛盾

小宮山洋子議員は、企業献金に関して自身のブログで否定的な事を記載している。

<http://www.komiyama-yoko.gr.jp/news02.5.7.htm>

<http://www.komiyama-yoko.gr.jp/news03.6.16.htm>

さらに、2009年6月5日(金)自身のブログのひまわりニュースにおいて、「補正予算が成立したのに、麻生政権は国会を7月末まで延長しました。民主党は、企業団体献金禁止などの法案を提出し、世襲も禁止します。」と述べたが、

<http://www.komiyama-yoko.gr.jp/news09.6.5.htm>

しかしながら、平成21年度の小宮山洋子議員の政党支部「民主党東京都第6区総支部」には、**はっきりと企業団体献金を受けていた事が確認**できた。

同議員が表明した事と、実際にやっていることに矛盾が生じている。

なお、収支報告書の画像を参考として添付する。

民主党東京都第6区総支部(6ページ目)

http://www.senkyo.metro.tokyo.jp/shikin/21teiki/pdf/minshu/min_028.pdf

計144万9千円の企業・団体献金を受ける。

(その7) (1, 2, 3 のいずれかに○をつけてください)

(7) 寄附の内訳		寄附者の区分			
寄附者の氏名 (又は名称)	金額	年月日	住所 (又は所在地)	職業 (又は代表者の氏名)	備考
勝東京組	100,000	21.02.04	世田谷区玉川台2-1-14	中野渡 利八郎	
太平建設(株)	100,000	21.08.09	世田谷区上馬1-33-3	坂野 一	
夫婦別姓選択制実現協議会	10,000	21.04.08	中野区弥生町4-35-8-304	岡部 美喜	
#	100,000	21.08.03	#	#	
日本放送労働組合	70,000	21.08.08	渋谷区神南2-2-1	山越 淳	
淵ヤマノネットワーク	500,000	21.08.09	渋谷区代々木1-30-7	山野 彰英	
この頁の小計	880,000	(注1) 同一者からの年間5万円を超える寄附は個別に記載して下さい。			
その他の寄附	569,000	(注2) 寄附をした者(団体等)ごとに「名寄せ」して年月日順に記載し、その者の最後に「計」を入れて下さい。			
合計	1,449,000	(注3) 「その他の寄附」と「合計」の欄は、個人、法人その他の団体又政治団体の寄附者の区分ごとの、最後の頁に記載して下さい。			

2 建設会社との談合の可能性

世田谷区内の大平建設(株)から寄付10万円とあり、この会社は世田谷区内で学校など公共施設建設優先的に請け負っており、同議員の選挙区は

選挙区割

世田谷区 (およそ北側3分の2の区域)

<http://www.dpj.or.jp/member/98>

であり、同議員が寄付金を受けており、なおかつ同社が公共事業を請け負っていることから、同建設会社と同議員の談合の可能性がある。

<http://www.taihei-co.com/sekou04.html>(太平建設京教施設工事)

3 市民運動団体との癒着に関して

夫婦別姓選択制実現協議会なる団体から11万円もの献金を受けている。

<http://www.bessei.org/>

この団体は上記 URL のとおり、**夫婦別姓を推進**しており、**議員も夫婦別姓推進している**ことから、**同団体の主張を円滑に通すために、小宮山議員と金銭関係を結んだ可能性がある。**

「放課後子どもプラン・選択的夫婦別姓について」 2007年02月21日
 小宮山洋子ひまわりニュースより
<http://www.komiyama-yoko.gr.jp/situmon.07.02.21.htm>

4 インサイダー企業との不適切な献金の可能性

民主党・小宮山洋子議員の政党支部「民主党東京都第6区総支部」は、3年連続して赤字を計上していた(株)ヤマノホールディングスの親会社である(株)ヤマノネットワークから50万円の寄付を受けている。

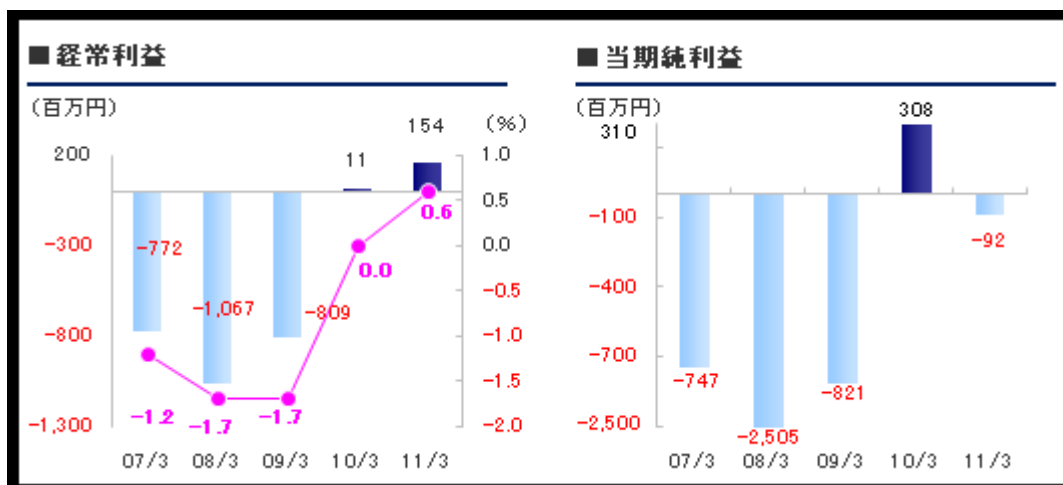
しかし、同支部の09年分政治資金収支報告書によると、ヤマノホールディングスが3期連続の赤字決算となる平成21年3月期(第23期) 有価証券報告書を公表した09年7月16日のおよそ3週間後09年8月9日に(株)ヤマノネットワークから50万の寄付を受けていた。

民主党東京都第6区総支部(6ページ目)

http://www.senkyo.metro.tokyo.jp/shikin/21teiki/pdf/minshu/min_028.pdf

(その7) (1, 2, 3 のいずれかに○をつけてください)

(7) 寄附の内訳		寄附者の区分			
寄附者の氏名 (又は名称)	金額	年月日	住所 (又は所在地)	職業 (又は代表者の氏名)	備考
腕東京組	100,000	21.02.04	世田谷区玉川台2-1-14	中野渡 利八郎	
太平建設(株)	100,000	21.08.09	世田谷区上馬1-33-3	坂野 一	
夫婦別姓選択制実現協議会	10,000	21.04.08	中野区弥生町4-35-8-304	岡部 美喜	
〃	100,000	21.08.03	〃	〃	
日本放送労働組合	70,000	21.08.08	渋谷区神南2-2-1	山越 淳	
㈱ヤマノネットワーク	500,000	21.08.09	渋谷区代々木1-30-7	山野 彰英	
この頁の小計	880,000	(注1) 同一者からの年間5万円を超える寄附は個別に記載して下さい。			
その他の寄附	569,000	(注2) 寄附をした者(団体等)ごとに「名寄せ」して年月日順に記載し、その者の最後に「計」を入れて下さい。			
合計	1,449,000	(注3) 「その他の寄附」と「合計」の欄は、個人、法人その他の団体又政治団体の寄附者の区分ごとの、最後の頁に記載して下さい。			



寄付をしたヤマノネットワークは、ヤマノホールディングスの株式36.4%を所有する親会社で、同社の代表取締役は、ヤマノホールディングスの代表取締役会長を兼務（当時）しており、非常に密接な関係にある。ヤマノホールディングスは、**・第21期▲7億円、・第22期▲25億円、・第23期▲8億円**と、3期連続して赤字を計上していた。

<http://www.yamano-hd.com/ir/financial/>

政治資金規正法は、3年度連続して赤字計上した会社の寄付は禁止しており、その事実を知りながら寄付を受けることも禁止している。

<http://glxy.info/sagyou/se/seijikin.html>

厳密には、赤字子会社を保有する黒字親会社に対する献金になる。違法性はないかも知れないが、親会社ヤマノネットワークの経営実態と、その人的背景など親密な関係を考えると、法的な問題はともかく、小宮山洋子議員に道義的な問題が生じる可能性がある。

また、小宮山洋子後援会 収支方報告 H21年分にかんして、平成21年8月9日、**山野彰英氏（法人役員）渋谷区代々木1-30-7からの寄付1万円**を受けている。

http://www.senkyo.metro.tokyo.jp/shikin/21teiki/pdf/ko/ko_154.pdf

(画像参照)

(その7)

(1, 2, 3 のいずれかに○をつけてください)

(7) 寄附の内訳		寄附者の区分			
		1.個人 2.法人・その他の団体 3.政治団体			
寄附者の氏名(又は名称)	金額	年月日	住所(又は所在地)	職業(取締役の氏名)	備考
本橋 幹也	10,000	21.07.08	狹谷区上北沢5-35-2	アパート経営	
磯山 勝美	10,000	21.07.09	狹谷区赤堤5-11-4 A-103	無職	
河津 緑	10,000	21.07.07	狹谷区成城3-10-29	医師	
狩野 拓夫	20,000	21.07.14	文京区大塚5-6-16-904	社団法人職員	
松井 英樹	13,000	21.07.22	堺市西区城守石津町西4-6-16-602	会社役員	
庭山 正一郎	20,000	21.07.24	狹谷区尾山台2-21-13	弁護士	
松葉 信彦	10,000	21.07.28	杉並区和泉2-27-25	会社員	
勝沼 俊雄	50,000	21.07.29	狹谷区二帯2-16-27	医師	
朝賀 昭	200,000	21.08.05	港区赤坂8-5-4-402	会社役員	
小林 佳子	10,000	21.08.06	新橋市中央区宿重西3-5-19	無職	
h	5,000	21.08.31	#	#	
海老原 高志	10,000	21.08.09	世田谷区大蔵2-5-16-301	研究所所長	
平山 正剛	30,000	21.08.09	渋谷区初台1-23-7	弁護士	
h	20,000	21.10.20	#	#	
山野 彰英	10,000	21.08.09	渋谷区代々木1-30-7	法人役員	
この頁の小計	428,000				(注1) 同一者からの年間5万円を超える寄附は個別に記載して下さい。
その他の寄附					(注2) 寄附をした者(団体等)ごとに「名寄せ」して年月日順に記載し、その者の最後に「計」を入れて下さい。
合計					(注3) 「その他の寄附」に「合計」の欄は、個人、法人その他の団体又政治団体の寄附者の区分ごとの、最後の頁に記載して下さい。

ヤマノネットワークの代表取締役で、ヤマノホールディングスの代表取締役会長と同姓同名で、住所がヤマノホールディングスの会社所在地と同じである。

2009 平成 21 年 3 月期 有価証券報告書 (参照)

https://ircms.irstreet.com/contents/data_file.php?template=1064&brand=80&data=78474&filename=pdf_file.pdf

株式会社ヤマノホールディングス所在地が渋谷区代々木1-30-7と一致

有価証券報告書

(金融商品取引法第24条第1項に基づく報告書)

事業年度 自 平成20年4月1日
(第23期) 至 平成21年3月31日

株式会社ヤマノホールディングス

東京都渋谷区代々木一丁目30番7号

(E03299)

なお、平成22年2月19日(株)ヤマノネットワークと同社代表取締役山野彰英氏の両者は、金融商品取引法違反容疑、インサイダー取引容疑で、証券取引等監視委員会による課徴金納付命令を勧告されていた。

http://www.fsa.go.jp/sesc/news/c_2010/2010/20100219.htm (証券取引等監視委員会)

<http://n-seikei.jp/2010/02/post-318.html>(JCNET)

証券取引等監視委員会による当社役員に対する 課徴金納付命令の勧告について (PDF)

<http://211.6.211.247/tdnet/data/20100219/140120100219027438.pdf>

(以下、証券取引等監視委員会HPより一部引用・一部加筆あり)

(2) 株式会社ヤマノネットワーク（以下「ヤマノネットワーク」という。）は、課徴金納付命令対象者から、同人がその職務に関して知った本件重要事実の伝達を受け、この事実が公表された平成20年10月29日より前の同月23日から同月29日までの間に、ヤマノネットワークの計算において、ヤマノホールディングスの株券合計2万1,300株を買付価額134万5,500円で買い付けたものである。同社が行った上記の行為は、旧金融商品取引法第175条第1項に規定する「第166条第1項又は第3項の規定に違反して、自己の計算において同条第1項に規定する売買等をした」行為に該当すると認められる。

3. 課徴金の額の計算

上記の違法行為に対し、金融商品取引法に基づき納付を命じられる課徴金額は下記のとおり。

・山野 彰英（課徴金納付命令対象者）	90万円
・ヤマノネットワーク	29万円
・ヤマノビューティケミカル	78万円

勧告は献金受領後の22年だが、**インサイダー取引行為自体は平成20年10月に行われている。**

小宮山洋子議員が献金を受けたのは平成21年8月であることから、**両者から受取った計51万円もの献金の中には、不正行為による利益が含まれている可能性がある。**

5 組織対策費の不審点

奥石東民主党幹事長、鉢呂吉雄経済参照大臣、山岡賢次国家公安委員長の政治資金収支報告書に関して、組織対策費と呼ばれる多額の使途不明金が民主党から振り込まれていた。

平成18年度民主党組織対策費(役職名は当時)

9・25 6800万円 山岡財務委員長

平成19年度民主党組織対策費

1・24 1億 円 山岡財務委員長
2・12 1億5000万円 //
2・19 1000万円 鉢呂吉雄選対委員長
3・5 2億5000万円 山岡財務委員長
4・10 1億5000万円 //
4・20 1億 円 //
5・8 1億5000万円 //
5・25 5000万円 //
6・5 2億5000万円 //
6・26 500万円 鉢呂選対委員長
7・9 2億 円 山岡財務委員長
8・7 2億 円 //
9・27 1000万円 奥石東参院議員会長
11・20 3000万円 山岡賢次国対委員長
12・13 210万円 //
12・25 1000万円 奥石参院議員会長

平成20年度民主党組織対策費

1・17 1000万円 奥石参院議員会長
1・22 200万円 山岡国対委員長
3・28 500万円 佐藤泰介財務委員長
4・30 100万円 山岡国対委員長
9・26 2億 円 佐藤財務委員長

10・21 500万円 //

10・23 2億円 //

11・10 1000万円 奥石参院議員会長

11・12 1億2000万円 佐藤財務委員長

平成21年度民主党組織対策費

1・13 500万円 奥石参院議員会長

4・2 1000万円 奥石参院議員会長

5・29 1億円 佐藤財務委員長

6・22 2億円 //

6・29 500万円 //

7・13 2億円 //

7・21 1000万円 奥石参院議員会長

11・24 1000万円 奥石参院議員会長

鉢呂議員 計1500万円 山岡議員 計17億310万円

佐藤議員(当時) 計10億3千5百万円 **奥石議員 計7500万円**

合計28億2810万円

以上となる。

平成19年民主党収支報告書(57、58ページ)

http://www.soumu.go.jp/senkyo/seiji_s/seijishikin/contents/000034259.pdf

平成20年民主党収支報告書(63、64ページ)

http://www.soumu.go.jp/senkyo/seiji_s/seijishikin/contents/090930/000012459.pdf

平成21年民主党収支報告書(53～54ページ)

http://www.soumu.go.jp/senkyo/seiji_s/seijishikin/contents/101130/27600581-2.pdf

当時の組織対策費に関わった議員の共通点はいずれも、以前報告した日教組と民主党と北朝鮮の報告書のとおり、日教組と何らかのかかわりがあった議員であり、民主党の組織対策費が巡り巡って日教組に渡り、日教組と民主党による、おおがかりな選挙対策の協力等、各種公務員法違反の可能性がある。

2010年8月2日の毎日新聞によると、

民主党の小宮山洋子財務委員長は毎日新聞のインタビューに応じ、使途が不透明と指摘されている「組織対策費（組対費）」名目での支出は行わない考えを

明らかにした。組対費は小沢一郎氏が党代表だった06～08年、当時財務委員長だった山岡賢次衆院議員、佐藤泰介前参院議員あてに計約22億円が支出されたが、使途は明らかにされていない。

組対費は党の政治資金収支報告書に記載されるが、受領者の手製の領収書を収支報告書に添付すればその後の使途を明らかにする必要はない。

受領者個人あてに支出されるが受領者の個人所得にはならず、受領した側が自身の収支報告書に記載する義務もない。

自民党や、小沢氏が率いた新進、自由両党でも同様の支出がある。

小宮山氏は組対費を含む党の資金について「今まで一切情報公開してこなかったが、現執行部はすべてにわたって説明できるお金の使い方をする」としたうえで、組対費としての支出は「（今後）しない」と述べた。

また「**過去の会計帳簿を専門家に再チェックしてもらっている**」と述べ、**組対費を含めた過去の支出について調査している**ことを明らかにした。

ただし、**調査結果の公表については「どういう結果が出るかによる」と明言を避けた。**

とあるが、当時の**民主党の小宮山洋子議員は、組織対策費に関して廃止すると言及し同資金に関し調査すると述べたが、調査結果に関しては1年以上を経過した今でも明らかになっていない。**

この問題は、**日教組と民主党による、おおがかりな選挙対策の協力等、各種公務員法違反等の、違法行為や深刻な癒着の可能性が極めて高い案件のため、早急に小宮山洋子厚生労働副大臣の調査結果を求める必要がある。**

以上